

## 株主メモ

**事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
**定時株主総会** 毎年6月開催  
**基準日** 定時株主総会 毎年3月31日  
          期末配当金 毎年3月31日  
          中間配当金 毎年9月30日  
          そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して  
          定めた日

**単元株式数** 100株

**株主名簿管理人および** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

**特別口座の口座管理機関** 住友信託銀行株式会社

**株主名簿管理人** 東京都中央区八重洲二丁目3番1号

**事務取扱場所** 住友信託銀行株式会社 証券代行部

**(郵便物送付先)** 〒183-8701

東京都府中市日鋼町1番10

住友信託銀行株式会社 証券代行部

**(電話照会先)** ☎ 0120-176-417

**(インターネットホームページURL)** <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

■ 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

**公告方法** 当社のホームページに掲載する

<http://www.daidoh-limited.com/>

ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行なう

**上場証券取引所** 東京証券取引所市場第一部  
名古屋証券取引所市場第一部



株主の皆様へ

## 第87期中間(第2四半期)報告書

2009年4月1日から2009年9月30日まで

**DAIDOH**  
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

<http://www.daidoh-limited.com/>

証券コード 3205





代表取締役社長

安江 恵



代表取締役副社長

川西靖彦

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは、かつてない厳しい事業環境に対応した業務改革と、グローバル企業としての躍進を目指した取り組みを推し進めております。いまだ出口の見えない景気動向の中、残念ながら黒字転換には至っておりませんが、損失を減少することができ、確かな成果も見え始めております。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループの経営にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 「グローバル企業への進化」と、これを後押しする「付加価値の拡大」を推し進め、成長軌道の回復を図ります。

### ■ 当第2四半期累計期間の営業の概況

当第2四半期累計期間の事業環境は、更に厳しさを増しております。一部で回復の兆しが散見されるようになったものの、実体経済の低迷はなおも続いており、雇用・所得環境の悪化が深刻となり、個人消費は引き続き冷え込んだ状況で推移いたしました。

衣料品業界においても、景気の先行き不安や雇用情勢の悪化、所得の伸び悩みなどで消費マインドが冷え込み、厳しい状況が続いております。

こうした景気低迷の長期化の影響を受け、当第2四半期累計期間における当社グループの連結業績は、前年同期比で売上高が15.4%減、営業損失2億1百万円の計上となりました。

ただ、現在全グループを挙げて取り組んでおります業務改革により、営業損失は前年同期の5億45百万円から3億44百万円の改善を果たすことができました。

### ■ 業務改革の概要

重点的な施策として、①売上総利益率の改善、②販売費及び一般管理費の削減、という2つのポイントが挙げられます。

具体的な取り組み内容として、まず、当社の製造機能が集約された中国工場においては、生産効率の向上と体制の整備に向け、各工場の特性に合わせた縮小又は拡大策を取っております。例えば、第一工場では約150名の人員削減、小ロット・短納期に適したラインへの整備を、第二工場ではラインの増強や

新設を、第三工場では自動機ラインの24時間操業体制の確立を、それぞれ行っております。

また、衣料事業全体（販売部門と工場群）で在庫の圧縮と各種経費の削減を実施すると同時に、販売部門では不採算店舗の撤退も進めております。

更に、不動産事業（小田原ダイナシティなど）においても諸経費の削減を徹底いたしております。

これらの結果、当第2四半期累計期間における売上総利益率は、前年同期比3.4ポイント向上し50.7%となり、また、営業活動によるキャッシュ・フローも、前年同期が11億円の支出超過となったのに対して当第2四半期累計期間は14億円の収入超過となりました。

### ■ 中期経営計画の進捗状況

当期より新たにスタートを切った中期経営計画では、今後の成長戦略の基礎となる強固な経営基盤を構築するための「業務改革」と、これを基礎に「グローバル企業への進化」を目指すための各種の戦略的取り組みを推し進めております。

「業務改革」につきましては、2010年4月1日を予定しております純粋持株会社体制への移行を核に、中国など海外子会社を含むグループ全体の経営効率の向上を図ります。この体制移行に先駆け、現在「業務改革推進室」が、生産管理・設計・事務間接部門など各部門の業務改善を随時実行に移しております。

一方、「グローバル企業への進化」を目指した戦略においては、「オーダービジネス」、「EC（電子商取引）事業」、「新ニット事業」など、新たな取り組みが始まっております。



「オーダービジネス」は、中国工場の稼働率向上に寄与すると同時に、他社ブランドとの付加価値の差別化を図りながら新たな客層の獲得を狙っております。好調な滑り出しを見せたブルックス ブラザーズ アジアに加え、ニューヨーカーのウィメンズにおいてもパターンメイドを拡大し、2009年9月と10月の2ヵ月で50百万円を売上げるなど順調なスタートを切っております。

「EC事業」では、「ニューヨーカー」ブランドのオンラインショップを2009年11月に新設し、会員数は既に5,000名近くに及んでおります。

更に「新ニット事業」では、中国工場群をフル活用し、中国から発信する事業としてニット系の企画・製造・販売からOEM対応、更には製品に至る一連の事業を再構築することを狙いとしております。イタリアのニットデザイナーとのデザイン契約、イタリアニット系メーカーとの業務提携により、イタリアンテイストをふんだんに織り込んだニット系とニット製品に仕上げ、グローバル競争力の高いモノづくりを推し進めてまいります。2010年秋冬コレクションより事業の本格化を図り、2012年3月期には10億円の売上高を目指しております。

おかげさまで当社は本年、130周年を迎えることができました。今後も中長期の視点からの経営を重視し、中期経営計画の推進により現在の難局を乗り越え、企業価値の向上を図ってまいります。



# 「ニューヨーカー」の オンラインストアを新設

当社ブランド「ニューヨーカー」のオンラインショップへは、こちらのアドレスよりお入りいただけます。

[www.newyorker-store.com](http://www.newyorker-store.com)



EC事業の第一弾として、当社のブランド「ニューヨーカー」の「オンラインストア」を2009年11月11日にグランドオープンいたしました。

近くに店舗がないお客様や忙しくて店舗へ行く時間の無いお客様にも、ニューヨーカーの商品を提供させていただきたいとの想いで始めたEC事業です。



2009年11月11日グランドオープン

NEWYORKER

当社におけるEC事業は、店舗の良さとオンラインストアの良さを融合させることで、より多くのお客様に当社の商品とサービスをご提供し、お客様に満足していただくことが使命であると考えております。当社における従来のマーケットに加え、グローバル化の象徴であるWEBの世界においても、当社の持つ資産を価値に変える取り組みを実行してまいります。

# Grand Open!!

## 当社オンラインストアの特徴 店舗の良さとオンラインストアの良さを融合

### Feature 1 使いやすさ

“使いやすさ”をコンセプトにデザインしておりますので、スムーズかつ詳細に商品をご覧ください。

### Feature 2 店舗のライブ感

各商品について店舗スタッフのメッセージを掲載し、店舗のイベント情報をメール配信するなど、オンラインストアでも店舗のライブ感を体感できるサービスが特徴でもあります。

### Feature 3 オンラインストア独自の楽しさ

品揃えに制約のないオンラインストアの特徴を活かして限定企画商品を販売するなど、オンラインストア独自の楽しさをご提供していく予定です。

### Feature 4 店舗と同様のアフターケア

お買い上げいただいた商品は、店舗でのご購入と同様のアフターケアサービスをいたしますので、安心してご購入いただけます。

# Neat & Comfortable Style



きちんと感をもっていたい…

もっと軽く、もっと心地よく…

知的に見えるけれど、やわらかさも欲しい…

人に押し付けられるのではなく、

自分の感性を信じたい…

外にも内にも不安感の漂ういま、

着たときの心地よさやそこからくる安心感が

求められているように感じられます。

ニューヨーカー 2009年秋冬コレクションは、

きちんとしていながら心地よい

そんな安心感をご提案します。

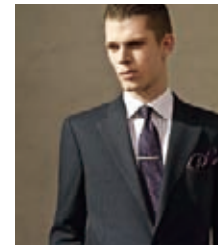
Autumn & Winter Collection

## Men's



ライトウェイトに加え、素材の柔らかさや着用感のよさに重点を置いています。

「ブリティッシュ・カントリーテイスト」を意識したアイテムやパターンにクローズアップし、バーガンディーをキーカラーに都会における洗練されたニューカントリーイメージをご提案します。スーツは、ライトウェイトで光沢感のある素材を使い、ソフトコンストラクションにこだわりました。



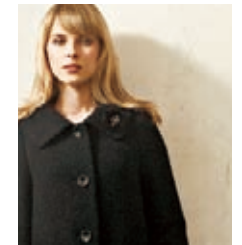
Autumn & Winter Collection

## Women's



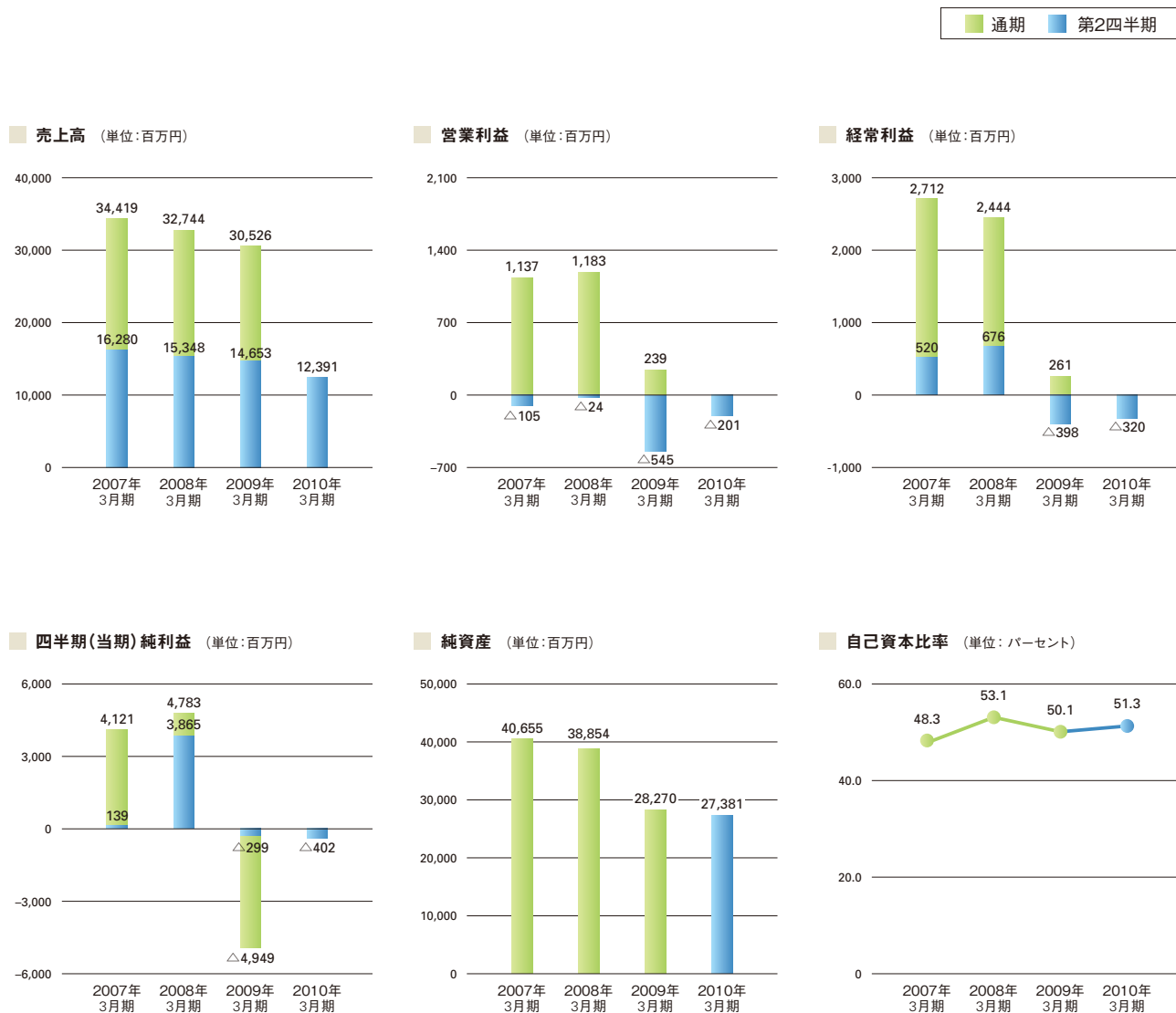
タックパンツにストライプシャツや、ミドルゲージのロングカーディガンといった、シンプルながら変化のあるコーディネートをしたのしんでいただける提案です。

ブルーグリーンをキーカラーとし、ドレープ感のあるドレスにウエストベルトなど、素材のあたたかみを活かしながら、華やかさをプラスするスタイルにこだわりました。

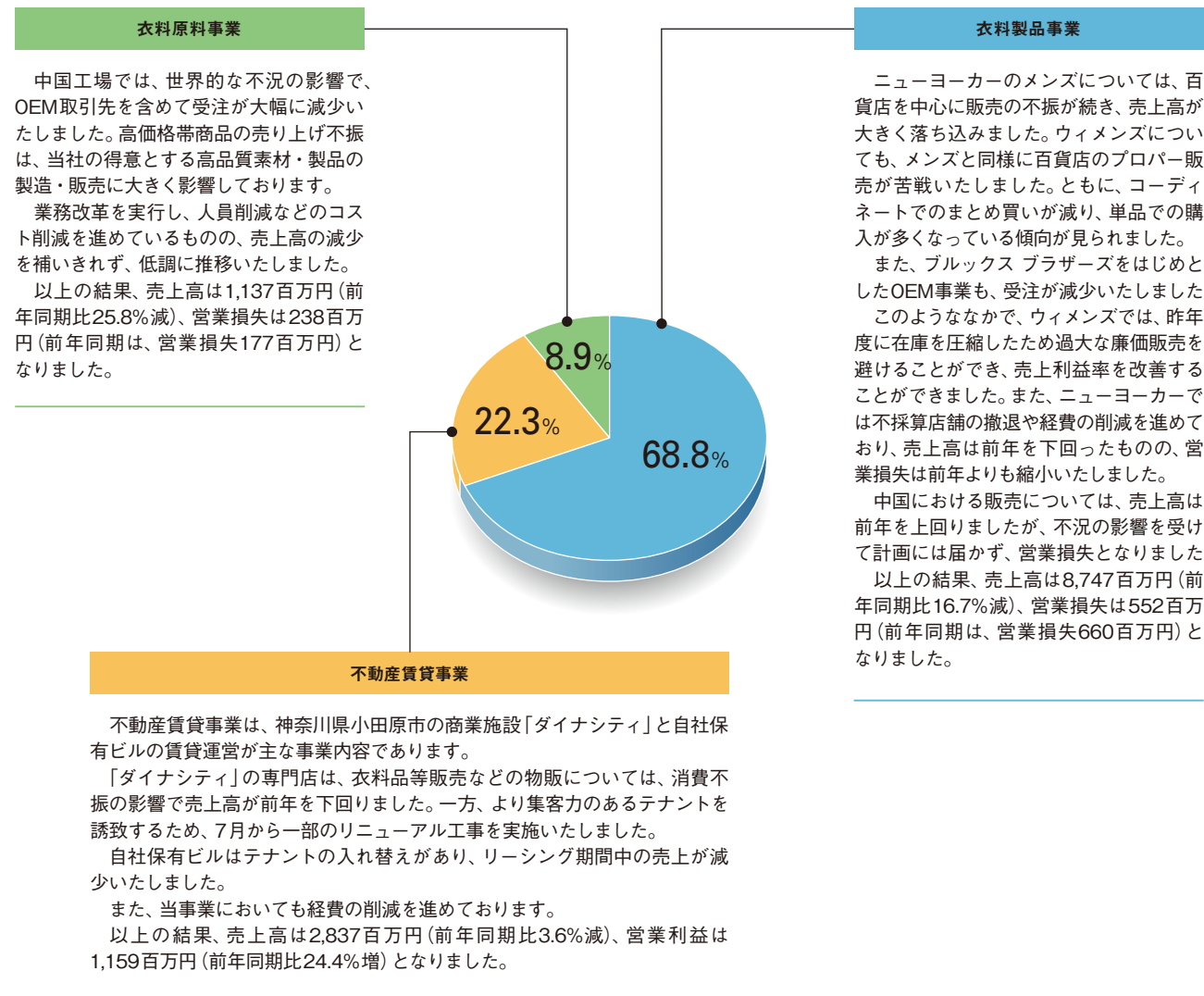


## 連結財務ハイライト

(特に記載のない限り2009年9月30日現在の状況です。)



## 事業別営業概況(連結)



(注) 売上高構成比は、セグメント間の内部売上高を含む金額で算出しております。(合計額12,722百万円を分母として算出)

# 四半期連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表(要旨)

単位：百万円

資産の部	前第2四半期連結会計期間	当第2四半期連結会計期間	前連結会計年度末
	2008年9月30日現在	2009年9月30日現在	2009年3月31日現在
<b>流動資産</b>	<b>14,126</b>	<b>13,956</b>	<b>13,311</b>
現金及び預金	2,007	4,048	2,630
受取手形及び売掛金	2,883	2,313	2,946
有価証券	999	993	999
たな卸資産	7,177	5,425	5,567
その他	1,071	1,202	1,179
貸倒引当金	△ 11	△ 28	△ 11
<b>固定資産</b>	<b>50,000</b>	<b>38,973</b>	<b>42,603</b>
有形固定資産	18,536	16,792	17,261
無形固定資産	394	385	370
投資その他の資産	31,069	21,794	24,970
投資有価証券	28,161	19,363	21,336
その他	3,131	2,658	3,865
貸倒引当金	△ 224	△ 227	△ 231
<b>資産合計</b>	<b>64,127</b>	<b>52,929</b>	<b>55,914</b>

### ① 資産合計

当第2四半期累計連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ29億85百万円減の529億29百万円となりました。主な内容は、現金・預金の増加、投資有価証券の償還・売却による減少と時価の上昇による期末時価評価額の増加、有形固定資産の減価償却による減少によるものです。

①

単位：百万円

負債の部	前第2四半期連結会計期間	当第2四半期連結会計期間	前連結会計年度末
	2008年9月30日現在	2009年9月30日現在	2009年3月31日現在
<b>流動負債</b>	<b>16,586</b>	<b>13,942</b>	<b>15,085</b>
支払手形及び買掛金	3,190	1,825	2,126
短期借入金	9,088	8,888	9,604
1年内返済予定の長期借入金	2,085	1,250	1,250
その他	2,221	1,978	2,100
<b>固定負債</b>	<b>13,217</b>	<b>11,605</b>	<b>12,558</b>
長期借入金	1,250	—	625
長期預り保証金	10,343	9,879	10,246
その他	1,623	1,725	1,687
<b>負債合計</b>	<b>29,803</b>	<b>25,547</b>	<b>27,644</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>株主資本</b>	<b>34,639</b>	<b>27,004</b>	<b>28,570</b>
資本金	6,891	6,891	6,891
資本剰余金	8,770	8,763	8,765
利益剰余金	21,385	14,799	16,015
自己株式	△ 2,408	△ 3,449	△ 3,101
<b>評価・換算差額等</b>	<b>△ 574</b>	<b>124</b>	<b>△ 544</b>
その他有価証券評価差額金	△ 1,438	△ 307	△ 785
為替換算調整勘定	864	432	240
<b>新株予約権</b>	<b>106</b>	<b>134</b>	<b>129</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>152</b>	<b>117</b>	<b>114</b>
<b>純資産合計</b>	<b>34,323</b>	<b>27,381</b>	<b>28,270</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>64,127</b>	<b>52,929</b>	<b>55,914</b>

### ② 有利子負債

当第2四半期累計連結会計期間末の有利子負債(短期借入金+1年内返済予定の長期借入金+長期借入金)は、前連結会計年度末に比べ13億41百万円減少し、101億38百万円となりました。

②

### ③ 純資産合計

当第2四半期累計連結会計期間末の純資産合計は、配当金の支払(利益剰余金の減少)、その他有価証券評価差額金が増加(マイナスの減少)等により8億89百万円減の273億81百万円となりましたが、借入金返済等による負債の減少もあり、自己資本比率は1.2ポイント向上し51.3%となりました。

③

## 四半期連結財務諸表

### 四半期連結損益計算書(要旨)

単位：百万円

	前第2四半期連結会計期間	当第2四半期連結会計期間	前連結会計年度末
	2008年4月1日～ 2008年9月30日	2009年4月1日～ 2009年9月30日	2008年4月1日～ 2009年3月31日
4 売上高	14,653	12,391	30,526
売上原価	7,727	6,105	15,529
売上総利益	6,926	6,285	14,996
販売費及び一般管理費	7,471	6,487	14,757
5 営業利益又は営業損失(△)	△ 545	△ 201	239
営業外収益	566	508	951
営業外費用	419	628	929
経常利益又は経常損失(△)	△ 398	△ 320	261
特別利益	515	392	534
特別損失	47	131	6,760
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	69	△ 59	△ 5,963
法人税、住民税及び事業税	404	28	116
法人税等調整額	△ 29	317	△ 1,107
法人税等合計	375	346	△ 990
少数株主損失(△)	△ 6	△ 3	△ 24
四半期(当期)純損失(△)	△ 299	△ 402	△ 4,949

#### 4 売上高

売上高は前年同期比15.4%減の123億91百万円となりました。これは主に、景気後退の長期化による消費マインドの冷え込みの影響から、国内百貨店販売の落ち込み、OEM受注の大幅な減少などによります。なお、中国における衣料製品の販売は前年同期を上回る水準で推移しております。

#### 5 営業損失

売上高が減少する中、営業損失は前年同期の5億45百万円から大幅に縮小し2億1百万円となりました。これは、中国工場群等における経費の削減、生産の効率化、国内販売部門を含めた在庫の圧縮などによります。

### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位：百万円

	前第2四半期連結会計期間	当第2四半期連結会計期間	前連結会計年度末
	2008年4月1日～ 2008年9月30日	2009年4月1日～ 2009年9月30日	2008年4月1日～ 2009年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 1,174	1,466	730
投資活動による キャッシュ・フロー	2,759	2,472	3,997
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 3,847	△ 2,519	△ 6,239
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 9	△ 0	△ 137
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 2,272	1,418	△ 1,649
現金及び現金同等物 期首残高	4,279	2,630	4,279
現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高	2,007	4,048	2,630

#### 6 キャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費11億25百万円、たな卸資産の減少2億34百万円等があり、14億66百万円の収入超過となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出4億14百万円がありましたが、投資有価証券売却による収入15億98百万円、有価証券の償還による収入10億円等があり、24億72百万円の収入超過となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額8億13百万円、長期・短期借入金の返済による支出13億25百万円、自己株式の取得による支出3億52百万円等により、25億19百万円の支出超過となりました。これらの結果、当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は、40億48百万円となりました。

## グループ編成

### ■ 事業活動と主要なグループ会社

当社グループの連結子会社は13社、持分法適用関連会社は1社あり、取り扱い品目や顧客は各社により異なりますが、グループを通して『お客様第一』『品質本位』の基本を共有して事業運営に当たっております。



※当社は2010年4月1日付で純粋持株会社体制への移行を計画しており、その一環として、株式会社ダイドーインターナショナルへの株式会社ダイナシティの吸収合併などを予定しております。

### 衣料製品事業

販 売	株式会社ニューヨーカー 上海纽约服装销售有限公司 (SHANGHAI NEWYORKER CLOTHING SALES CO., LTD.) 北京纽约服装销售有限公司 (BEIJING NEWYORKER CLOTHING SALES CO., LTD.) *株式会社ブルックス ブラザーズ ジャパン	NEWYORKER  Brooks Brothers
製 造	大同利美特時装(上海)有限公司 (DAIDOH LIMITED CLOTHING (SHANGHAI) CO., LTD.) 大同佳樂登(馬鞍山)有限公司 (DAIDOH JARDIN (MAANSHAN) CO., LTD.)	
買 易	株式会社ダイドーインターナショナル 大同利美特貿易(上海)有限公司 (DAIDOH LIMITED TRADING (SHANGHAI) CO., LTD.) * = 持分法適用関連会社	

### 衣料原料事業

製造・販売	芭贝(上海)毛线编织有限公司 (PUPPY (SHANGHAI) YARN HAND-KNIT CO., LTD.)	
製 造	大同利美特(上海)有限公司 (DAIDOH LIMITED (SHANGHAI) CO., LTD.) 大同利美特染整(上海)有限公司 (DAIDOH LIMITED DYEING & FINISHING (SHANGHAI) CO., LTD.)	

### 不動産賃貸等事業

株式会社ダイナシティ	Dynacity
大同利美特(上海)管理有限公司 (DAIDOH LIMITED (SHANGHAI) MANAGEMENT CO., LTD.) 株式会社ダイドーシェアードサービス	

(特に記載のない限り2009年9月30日現在の状況です。)

# 会社情報

(特に記載のない限り2009年9月30日現在の状況です。)

## 会社概要

### 株式会社 ダイドーリミテッド DAIDOH LIMITED

創 業 1879年(明治12年)1月  
設 立 1949年(昭和24年)10月17日  
資 本 金 6,891,851,938円

### 取締役および監査役

代表取締役社長 安江 恵  
代表取締役副社長 川西 靖彦  
取締役上席執行役員 和賀 勇  
取締役上席執行役員 大川 伸  
取締役上席執行役員 田口 正幸  
取締役執行役員 村尾 勤  
取締役執行役員 戸澤 かない  
監査役(常勤) 大木 邦治  
監査役(常勤) 林 玄  
監査役(弁護士) 桃尾 重明  
監査役(弁護士) 田口 哲朗

(注) 桃尾重明、田口哲朗の両氏は、社外監査役であります。

### 主要な事業所

本社 東京都千代田区外神田三丁目1番16号  
小田原開発管理センター 神奈川県小田原市中里208番地

### 従業員の状況

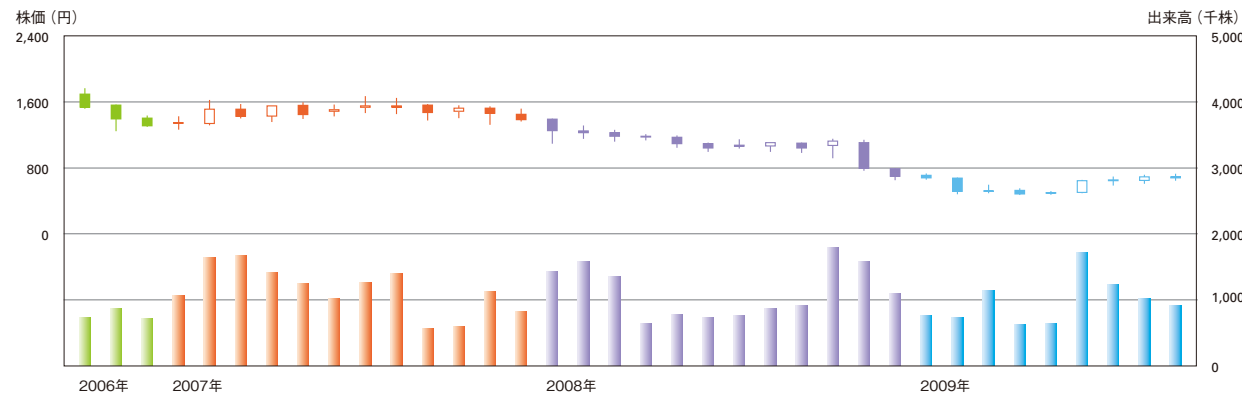
株式会社ダイドーリミテッド 31名  
企業集団の合計 1,873名

### 主な借入先

借入先	借入金残高
株式会社みずほコーポレート銀行	4,540百万円
住友信託銀行株式会社	3,480百万円
株式会社三菱東京UFJ銀行	770百万円
明治安田生命保険相互会社	100百万円

(注) 上記には株式会社みずほコーポレート銀行を幹事とする19行の総額1,250百万円のシンジケートローンは含まれておりません。

### 株価の推移グラフ



# 株式関連情報

## 株式の状況

発行可能株式総数 150,000,000株

発行済株式の総数(自己株式を含む) 37,696,897株

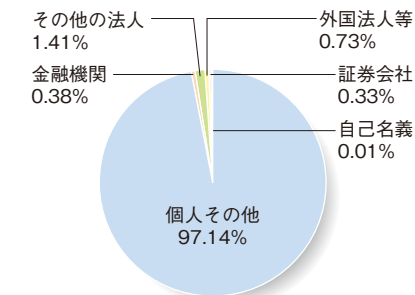
株主数 8,371名  
(前期末 8,878名)

### 大株主

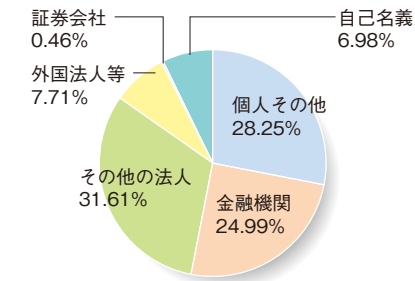
株主名	所有株式数(百株)
株式会社オンワードホールディングス	66,000
三井住友海上火災保険株式会社	18,457
株式会社ソトー	12,500
JP MORGAN CHASE BANK 380084	11,970
住友信託銀行株式会社	11,340
株式会社みずほコーポレート銀行	11,283

(注) 自己株式(2,630,219株)は上記大株主から除外しております。

### 所有者別株主数分布



### 所有者別株式数分布



\*本報告書に記載されている計画、戦略などは、将来の予測であってリスクや不確定要素を含んでおります。